

風間浦村若宮稲荷神社のマツの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県下北郡風間浦村大字下風呂字湯ノ上36-3(若宮稲荷神社境内)
名木の名称	稲荷様の松 推定樹齢250年
名木の所有者	若宮稲荷神社 総代長 佐賀平一郎
治療年月日	平成25年9月10~11日及び同月27日
樹木医による 名木の診断内容	樹勢の衰弱は激しく、主枝は下枝の数段が枯損し、枝条も枯れが目立ち疎ら。球果も小さくなり、現在も衰弱の頻度が激しく、早期の応急治療が必要である。 調査では、根元周辺に松葉が堆積し、腐食し有機質化して、土壌が極度の酸性化となっている。また、根元周辺も踏圧状態となっている。
実施した治療内容	主に土壌改良工(境内内)は、腐朽根を除去し、切断面に殺菌剤を塗布して腐朽防止を図った。発根促進剤を散布して、細根発生をを促して、活動根の増殖を促進した。
今後の名木に 対する留意事項	社殿の大屋根からの雨水等がアカマツの根系方面に流水しているほか、一部排水不良箇所があるので、簡易な排水工作設による排水が必要である。



風間浦村大字下風呂

稲荷様の松の木です。



土壌改良工実施中



土壤改良工実施後